

函館高専は産学・地域連携を推進しています

地域共同テクノセンター長 小林 淳哉

函館工業高等専門学校(函館高専)は、道南地域唯一の総合的な技術系高等教育機関として、技術者教育(技術者に必要な実践的かつ専門的な知識と技術を有する創造的な人材・技術者の養成)及び研究(技術者教育を担う教員の実践的能力を高める研究と教員の指導による学生の研究)とともに、地域社会への貢献(活発な産学連携・地域連携活動)を主要な柱の一本に据え、その使命のための諸活動を展開してきています。

地域共同テクノセンターは、本校における産学連携・地域連携の中核を担う組織として平成 16 年 4 月に開設されましたが、それ以来、地域産業界や大学等との連携を深めるとともに、地域社会への情報発信、技術相談や共同研究等の実施などに取り組んできております。

地域共同テクノセンター年報は、本校における産学連携・地域連携活動等の実情について多くの皆様に知っていただくべく、編集を行ってきました。ここにその 2008 年度版を発刊させていただき、皆様にお届けすることができました。この年報により本校の関連諸活動についてご理解をいただくとともに、是非とも忌憚のないご意見をお寄せいただき、本校の産学連携・地域連携等の諸活動が地域社会の発展にとってより意味のあるものとなりますよう、お力添えをいただければ有り難く思います。

本校の教職員一同は、その技術力を活かして地域の一層の発展に貢献できるように、今後とも産学連携・地域連携の一層の活性化を図って参ります。私どもから皆様への積極的な働きかけもさせていただきますが、皆様から種々のご要望が寄せられますことを期待しております。